



エクスタロット ルールブック

エクスタロットの遊び方コンテスト参加作品

029 精霊ナチュラル

《匿名》

エクスタロットの遊び方コンテスト参加作品

テーマ：神器と精霊

ゲーム名：精霊ナチュラル

バージョン：v1.00

考案者：《匿名》

受付日：2020年12月27日

概要 手札の合計を21に近づけるブラックジャックの拡張版

プレイ人数 2～10

使うカード 通常のトランプ52枚に神器4枚を加えた計56枚。

プレイの流れ チップを使います。親との競技になります。手札の合計が21に近くなるように札を交換して、親と比較します。

参照ルール ブラックジャック

概要 手札の合計を21に近づけるブラックジャックの拡張版

プレイ人数 2人から10人

使うカード 通常のトランプ52枚に神器4枚を加えた計56枚。

点数の数え方

2から10：その数字のまま

J, Q, K：10

A（精霊）：1または11の都合の良いほう

N（神器）：0または10の都合の良いほう

合計が21になることを「ナチュラル」といいます。

プレイ方法

1. はじめに

親を決めます。

親は、子に、カードを2枚ずつ表向きに配ってテーブルに置きます。

親は、自分に、カードを1枚は表向き、1枚は裏向きに配ります。

カードの残りは裏向きのままテーブルの中央に置きます。

2. 賭け金

親以外のプレイヤー（子）は、それぞれ2枚から10枚までの偶数のチップを出します。

親の左隣の人から順番に次のことをおこないます。

(1) 山札から1枚を引くかどうかを決める。

(2) 引いた場合は、自分のところへ表向きに置く。

(3) 数字の合計が20以下なら、(1)に戻る。

(4) 山札から引かないのなら、終了。

この時点で、子は、合計が22以上（「どぼん」という）なら負けで、全部のチップを親に渡します。それ以外の場合、ゲームから降りることができますが、そのときは、半分を親に渡し、半分を引き取ります。

3. 判定

親以外の全員が終わったら、親は、裏向きのカードを表に返します。

親も、子と同様に、山札から引くかどうかを決められます。

親は、残った子のそれぞれと自分の合計とを比較します。

親の勝ちなら賭けられたチップを受け取ります。

引分けならチップの移動は無く、子は賭けたチップを回収します。

子の勝ちなら、賭けられたチップと同額のチップを払います。

子がナチュラルで勝ったときは、1枚のチップを追加します。

子が勝ったとき、精霊または神器が含まれているときは、その枚数のチップを追加します。

4. 親の交代

親が2度連続して「どぼん」のときは、親は左隣に移ります。親が一巡したらゲームは終了で、そのとき、チップが一番多く持っている人の勝利です。

ルール募集

エクスタロットを使ったゲームのルールを募集しています。応募のあったルールは、エクスタロットのプレイに適しているか審査され、考案者の氏名、受付の日付とともにpdfで公開されます。考案者は、すでに掲載されたルールを修正・改良することもできます。ルールの申請方法は、エクスタロット・ゲーム情報サイト(<http://xtarot.jp/>)をご覧ください。

エクスタロットは、友達とプレイしながら、ルールを面白く改良していくことを目標にしています。そのため、ハード（カード）とソフト（ルール）を分けています。エクスタロット・ゲーム情報サイトでは、最新のルールやカードの情報を紹介しています。

精霊ナチュラル

著者 《匿名》

2021年1月4日発行 v1.00

発行者 有限会社銀河企画 (GPI.JP)

©2020 《匿名》 / 有限会社銀河企画